

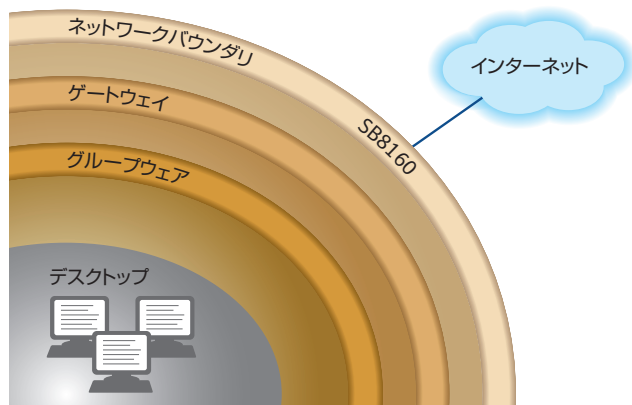
Symantec™ Brightmail 8160

ソーススペースでトラフィックを制御し、スパムメールの流入を制限

スパムメールが急増しています。従来のような商品やサービスの購入を促すものだけでなく、悪質なフィッシング詐欺に誘導するものまで登場しています。スパム被害は、ネットワークリソースの無駄な消費や生産性の低下から、受信者の実被害にまで及ぶことがあり、企業におけるスパム対策は急務のひとつとなっています。

製品の概要

Symantec Brightmail 8160は、トラフィックシェーピングのアプローチによりユニークなスパム対策を行う、メールセキュリティアプライアンスです。電子メールのフローを分析した結果をもとに、インターネットとメールゲートウェイの間のネットワークバウンダリで、企業ネットワークに流入するメールトラフィックの帯域をソーススペースで制限します。Symantec Brightmail 8160の導入により、企業のネットワークに流入する電子メールの総流量の最大70%と、スパム総量の最大80%が削減され、生産性の向上、ネットワーク帯域幅の有効活用、メールストレージの節減が実現されます。



ネットワークバウンダリにおけるスパム対策

SB : Symantec Brightmail

製品の特長

TCPトラフィックシェーピングによるスパム対策

Symantec Brightmail 8160は、TCPプロトコルのレベルでトラフィックシェーピングを行います。すなわち、メールトラフィックのフローの分析にもとづき、メールトラフィックの帯域幅をIPアドレスベースで調整します。これにより適正なメールは迅速に転送され、そうではないメールの転送速度は極端に低下します。スパム送信者はSymantec Brightmail 8160によって保護されたネットワークにメールを強制的に送り込む方法を失い、企業はスパムメールの流入そのものを大きく制限することができます。

トラフィックシェーピングの仕組み

Symantec Brightmail 8160は、動的に作成/更新可能なメール送信元IPアドレスのデータベースを内蔵しています。トラフィックシェーピングは、このデータベースにおけるエントリーをもとにIPアドレスベースで行われます。それにより、スパムと判定されなかったメールの packets は優先配信され、スパムメールは配信を制御されます。

IPアドレスのデータベースの生成と更新は、次のような分析をもとに行われます。

- IPパケットレベルによる分析
- SMTPトランザクションによる分析
- Symantec Security ResponseのReputation Serviceによる分析

既存のネットワークインフラに容易に導入

Symantec Brightmail 8160は、透過的に処理を実行。既存のいかなるメールサーバとも連携することができます。さらに、コンテンツフィルタリングベースの製品などと組み合わせることにより、マルチレイヤの総合的なスパム対策を実施することもできます。

また、処理能力が高く、1台のアプライアンスで、750,000ユーザのメールアカウント、1秒あたり数千通以上のメールの処理が可能です。クラスタリングにも対応しており、ビジネスの拡大に伴うトラフィックの増加にも容易に対応することができます。



スパム対策におけるトータルコスト削減に大きく貢献

Symantec Brightmail 8160は、企業のネットワークに対するスパムメールの流入そのものを大きく制限することができます。そのため、次のようなさまざまな面において、コストの削減に貢献することができます。

- ネットワーク帯域の有効活用
- 流入したスパムメールのフィルタリング、削除や隔離に要する管理者の負担やメールインフラ全体に対する負担を軽減
- メールストレージの容量を節減

導入とメンテナンスが容易なアプライアンス型製品

高性能のハードウェアを採用したSymantec Brightmail 8160には、次のような優位点があります。

- OSとソフトウェアは実装済み。不要なサービスの停止などのセキュリティ強化も出荷時に行われているため、ネットワークに接続するだけですぐに必要な設定を開始することができます。
- 冗長化された電源ユニットとハードディスク(RAID 1)を搭載したハードウェアを採用。ミッションクリティカルな環境においても使用することができます。
- 最新版のコンテンツアップデートは、自動的にダウンロードして適用することができます。
- Webブラウザを使用して、容易に管理することができます。

Symantec Security Responseによる信頼のバックアップ

Symantec Security Responseは、グローバル規模で、ウイルスやワームをはじめ、悪意のあるプログラム、不正侵入の手法、OSやアプリケーションの脆弱性とそれを利用した攻撃方法、スパムメールなどに関する調査・研究、また、それにもとづくシマンテック製品のバックアップを行っています。そして、インターネット上における脅威の動向を365日24時間体制で監視し、情報発信、ソリューションとサポートを世界中のユーザに提供しています。

製品仕様

プロセッサ	Intel® Xeon® E5405 × 2
メモリ	4 GB
ハードディスク	146 GB × 2
ネットワーク I/F	10/100/1000 × 2
冗長構成	ハードディスク (RAID 1) 電源 / 電源ファン
CD/DVD-ROMドライブ	有
シャーシサイズ	1U (19インチラック)
外形寸法	48.3 W x 4.30 H x 78.6 D (cm)
重量	16.3 kg
電源定格出力	1基あたり 670 W (専用ファン内蔵)
エネルギー消費効率	0.0053 d 区分
VCCI	Class A

管理コンソールのためのシステム要件

以下のブラウザを使用したセキュアなインターネット接続が可能であるコンピュータ(管理用に使用)

- Microsoft Internet Explorer 6.0 / 7.0
- Mozilla Firefox 2.0 / 3.0

製品に関する最新の情報

シマンテックのWebサイトをご覧ください。

<http://www.symantec.com/jp/enterprise>